政策コメンテーター報告（第2回、意見照会期間：2014年9月24日～10月6日） 坂東　眞理子：昭和女子大学学長

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(6月下旬から7月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。	良くなっている	近くの土地価格が上昇し、建設費が上がっている。また学生のアルバイト求人も多く、条件も良くなっている。
1-2	今後の経済のリスク要因（第1回時点と比較して変化がある場合）、あるいは将来への新たな期待要因について、300字以内でご記入ください。	－	円安が急激にすすんでおり、海外キャンパスの維持、留学のコストが上がっている。なんとかインバウンドの留学生増加につながるとよいと希望している。
経済再生と両立する財政健全化			
2	財政健全化に向け、歳出削減等を始めとして様々な取組が考えられますが、具体的取組内容についてのお考えを300字以内でご記入ください。	－	

政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2014年９月24日～10月６日） 坂東　眞理子：昭和女子大学学長

質問事項		選択式回答	記述式回答
女性の働き方に中立的な税制・社会保障制度等の在り方			
３－１	どのように女性の働き方に中立的な社会制度を実現していくべきとお考えか、その理由とともに300字以内でご記入ください。	－	社会保障・税制上の優遇は、3歳未満の子どもの養育、介護・看護などの無償の社会的活動に従事している既婚女性に限定すべきで、「主婦」という身分に払うべきではない。民間企業の手当については、まかせるより仕方がない。
３－２	女性の働き方に中立的な制度を論じるに当たって、その背景にある事項（女性が働くことへの人々の意識や職場慣行、男性の働き方、子育て支援等の環境整備、家族のあり方等）について、特に言及すべきことがありましたら300字以内でご記入ください。	－	①男性の働き方をより、時間当たり生産性の高いものに変えていくことが必要である。そのためにサービス残業の禁止、残業手当を平日５０％割増、休日１００％割増といくオーストラリアに見習うべき。また「名ばかりの管理職」をなくすため、残業代が支給されない管理職は年収1000万円以上にする。 ②家事代行サービスの供給を増やし、高収入の女性がリーズナブルな価格で利用できるようにする。